



IX Knowledge Inc.

# 2026年3月期第1四半期（連結） 決算補足説明資料

2025年8月8日

アイエクス・ナレッジ株式会社

東証スタンダード市場(9753)

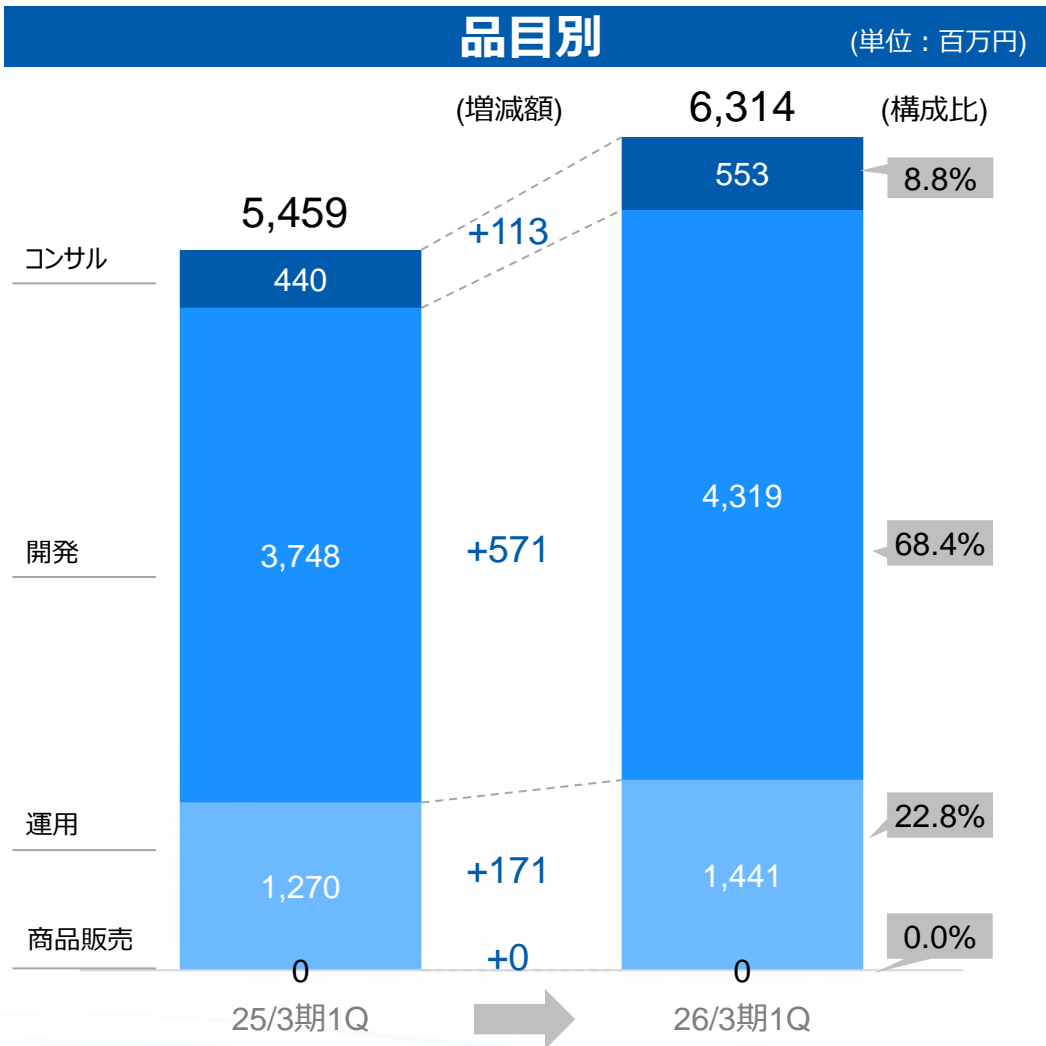


# 2026年3月期 第1四半期経営成績

(単位：百万円)

	2026年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	増減率
売上高	6,314	5,459	15.7%
売上原価	4,961	4,288	15.7%
売上総利益	1,353	1,171	15.5%
売上総利益率	21.4%	21.5%	—
販売費及び一般管理費	741	725	2.2%
営業利益	612	446	37.2%
経常利益	657	492	33.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	489	336	45.3%

# 品目別売上構成



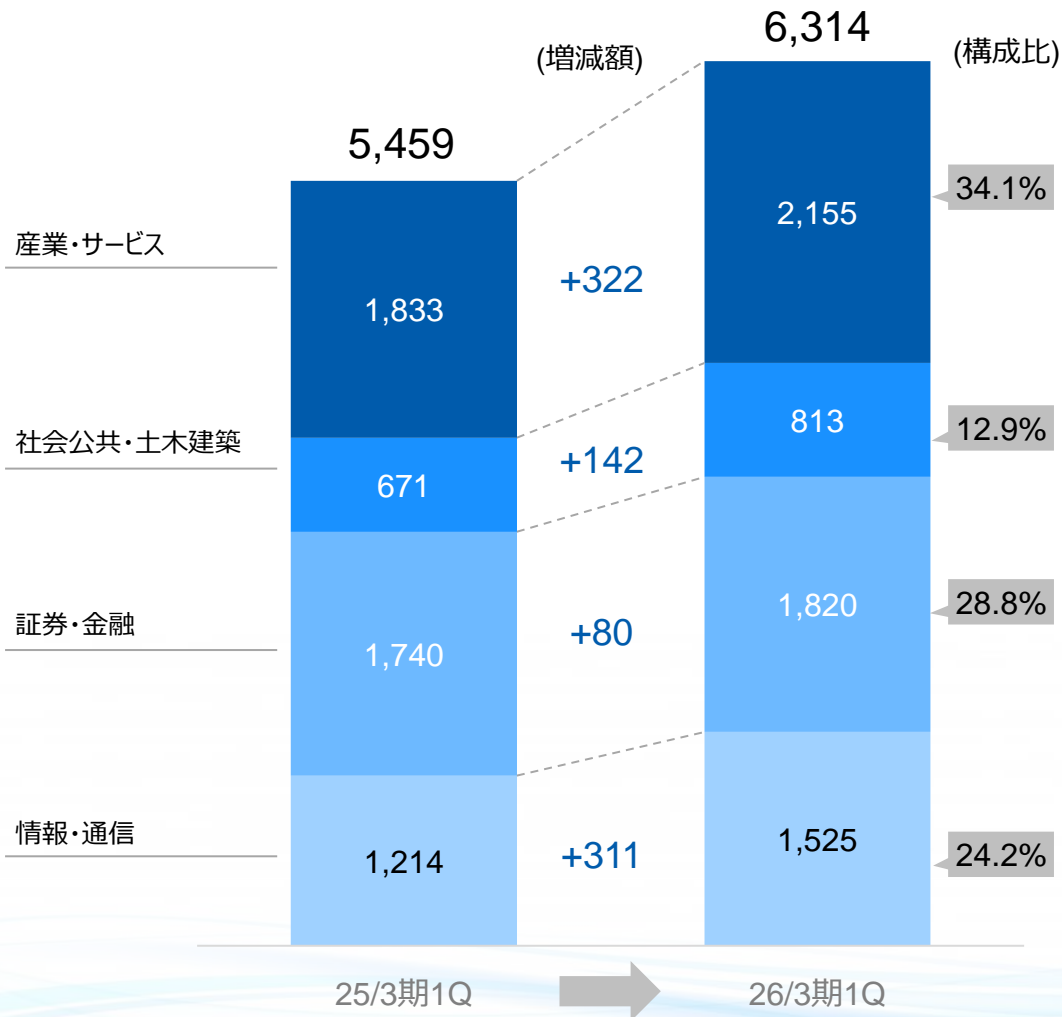
- コンサル  
情報システム会社向けコンサルティング案件や、物流会社向けのプロジェクト支援案件が拡大し増加
- 開発  
信託銀行や通信事業会社等のシステム開発案件が拡大し増加
- 運用  
医療機関やセキュリティ事業会社向け基盤・環境構築案件が拡大し増加

※当グラフ中では、決算短信「1. 経営成績等の概況 - (1) 当期の経営成績の概況」における「コンサルティング及びシステムインテグレーションサービス」を「コンサル」「開発」に分けて記載、システムマネージメントサービスは「運用」と記載しております

# エンドユーザー業種別売上構成

## エンドユーザー業種別

(単位：百万円)

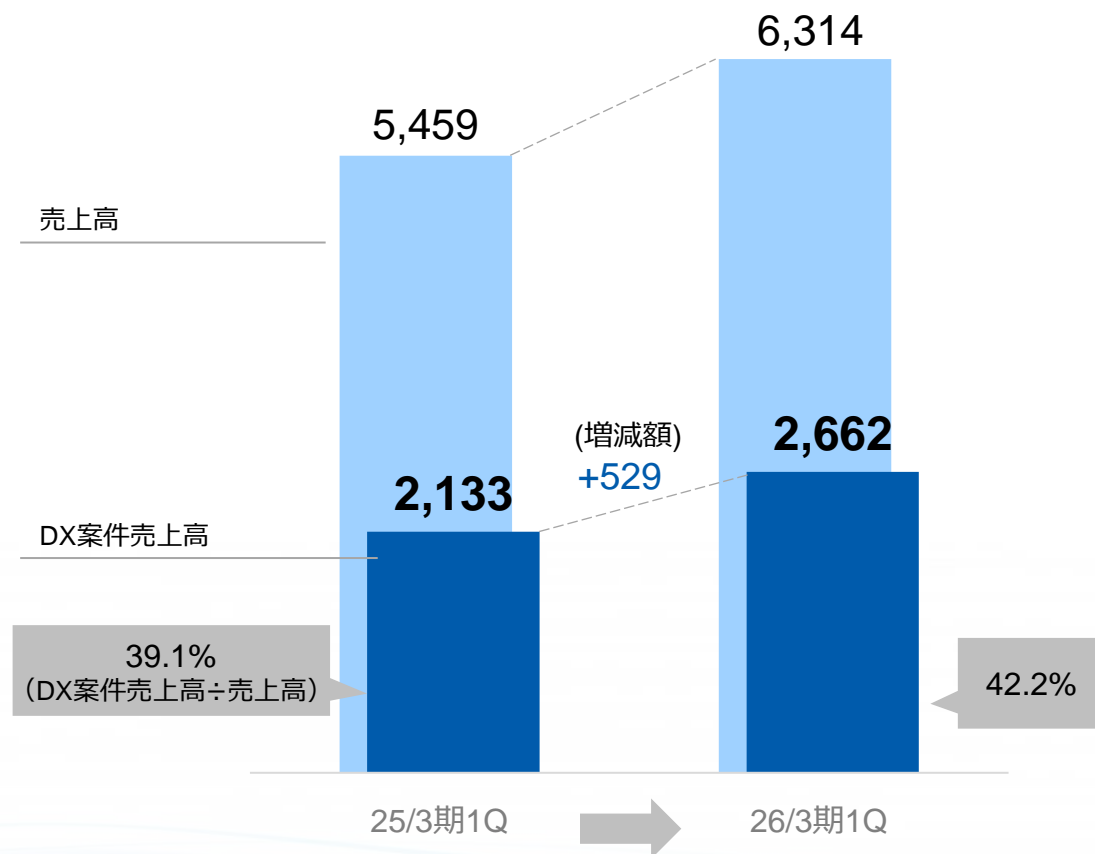


- 産業・サービス  
 決済・会計代理事業者向けのシステム開発案件が拡大し増加
- 社会公共・土木建築  
 医療関係のシステム基盤・環境構築案件、土木建築分野の案件が拡大し増加
- 証券・金融  
 信託銀行および銀行向けのシステム開発案件が拡大し増加
- 情報・通信  
 通信事業者向けのシステム開発案件やコンサルティング案件が拡大し増加

# DX案件売上高および売上高比率

- 成長が見込まれるクラウドを中心としたDX化への対応力強化を推進
- 引き合いの多いクラウドネイティブ人材の育成に取り組む

## 売上高におけるDX案件売上高



- DX化進展に伴うクラウド利用の増加により、クラウド構築案件が拡大
- 従来型の開発手法からアジャイル開発へシフトし、アジャイル開発案件が拡大

売上高全体に占めるDX案件売上高は  
39.1%から42.2%となり3.1ポイント増加

※DX案件は、アジャイル開発等のデジタル化を牽引する要素技術、クラウド構築等のDX化のベーシック開発、AIやデータ分析等のDX化のハンドリング開発の3つの切り口で抽出しております。

# 2026年3月期 業績予想

(単位：百万円)

	2026年3月期 予想	2026年3月期 第1四半期実績	進捗率	(参考) 2025年3月期 実績
売上高	23,238	6,314	27.2%	22,828
営業利益	1,925	612	31.8%	1,867
経常利益	1,987	657	33.1%	1,950
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	1,366	489	35.8%	1,326

※業績予想の修正が必要な場合には、速やかに開示いたします。

# 「社会とITの未来をともにつなぐ」

## “Connecting people one world”



IX Knowledge Inc.

当資料は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合がございますこと、予めご承知いただきますようお願い申し上げます。

お問合せ先  
経営企画本部 経営管理部  
電話 03-6400-7010  
E-mail [ir@ikic.co.jp](mailto:ir@ikic.co.jp)  
URL <https://www.ikic.co.jp>